

**【職員業務の効率化】 工業用水メーターのスマート化、設備台帳システム導入、業務継承の支援など**

**解決したいこと**

地方公営企業である静岡県企業局は、利用者からの料金で事業経費を賄う独立採算を原則としており、所管する業務は、経営、財務、庶務、建設、運転、点検、維持管理など多岐に及びます。しかし、正規職員は、事務系・技術系ともに知事部局からの出向により配置されるため、公営企業特有の業務に熟知した職員の安定確保が困難であり、定型業務（特に工業用水の検針や設備台帳の維持）の省力化や業務継承の確立が急務と考えています。


**抱えている課題と発生要因／求める技術**
**（１）工業用水の検針**

【課題と要因】毎月定めた日に職員が班を編成し、一斉に県内約 330 社の工場等へ赴き検針業務を行っていますが、取引メーターの所有者が給水先工場等であるためスマート化が困難で、ノウハウ継承はOJT中心となっています。

【必要とする技術】**職員負担の軽減と検針ノウハウの円滑な引継ぎ**に資する技術やサービス

**（２）設備台帳システムの拡張・再構築**

【課題と要因】設備の点検業務は、現地で紙媒体に記入し帰庁後 P C 入力しており、非効率です。また、既存の設備台帳システムは、点検・修繕履歴等との紐づけ機能がないため、職員の負担軽減が不十分となっています。

【必要とする技術】**設備に関する点検業務の省力化や設備台帳システムの拡張・再構築**に資する技術やサービス

**（３）業務継承**

【課題と要因】業務継承は、各種マニュアルの整備や企業局独自の技術研修カリキュラム等により対応を図っていますが、デジタル技術に精通した職員や人脈が不足しており、課題解決に向けた足掛かりを見出せていません。

【必要とする技術】**経営や企業会計、水道技術に関する業務継承の支援**に資する技術やサービス


**提供できるアセット**

- ① 静岡県企業局の業務実態を説明するとともに、使用しているシステム類の概要、保有する各種台帳データ、設備等の維持管理記録等を提供し、企業の技術と連携する準備があります。
- ② 現地での試験や実証実験を行うための人材や実証フィールドを提供し、共同検証を支援します。


**スタートアップ等との協業イメージ／求めたいサービス**
**<スタートアップ企業様に求めているソリューションについて>**

下記に記載されているソリューション以外に、上記『解決したいこと』を達成できるご提案可能な点がございましたら自由にご提案ください

- ✓工業用水の検針業務を省力化できる技術  
例) 取引メーターのスマート化（アタッチメント型、遠方監視型など）、検針ルートナビシステム
- ✓点検業務の省力化や設備台帳システムの拡張・再構築に係る技術  
例) タブレット端末による点検アプリ、点検や修繕情報をクラウドで一元化
- ✓業務継承の支援に資する技術  
例) ノウハウ継承チャットボット、水道技術の動画学習コンテンツ、B C P 策定支援サービス

**企業局職員の業務事例など**

**場内設備の点検**

**工業用水の検針**

**工業用水の取引メーター**